佐賀県議会告示第1号

佐賀県議会事務局規程(昭和36年佐賀県議会告示第1号)の一部を次のように改正する。

令和 2 年 3 月31日

佐賀県議会議長 桃 崎 峰 人

次の表に掲げる規定の改正部分は、下線の部分である。

改正前			改正後		
(事務局職員の職)			(事務局職員の職)		
第1条 佐賀県議会事務局(以下「事務局」という。)の職員の職は、		第	第1条 佐賀県議会事務局(以下「事務局」という。)の職員の職は、		
次の表の右欄に掲げるとおりとし、それぞれ左欄の職員をもって			次の表の右欄に掲げるとおりとし、それぞれ左欄の職員をもって		
充てる。			充てる。		
書記	略		書記	略	
	技師			技師	
				<u>会計年度任用職員</u>	
その他の職員	略		その他の職員	略	
	運転技術員			運転技術員	
				会計年度任用職員	
(職員の職務)		(職員の職務)			
第6条略		第6条略			
2~6 略		2 ~ 6 略			
7 主事 <u>又は</u> 技師は、上司の命を受けて事務又は技術に従事する。		7 主事 <u>、</u> 技師 <u>又は会計年度任用職員</u> は、上司の命を受けて事務又は 技術に従事する。			
(局長専決)			(局長専決)		
第8条 局長は、次に掲げる事務を専決することができる。		第	第8条 局長は、次に掲げる事務を専決することができる。		
(1)~(4) 略			(1)~(4) 略		
		l .	(5) 会計年度任用職員の任免、その他人事に関すること。		
<u>(5)</u> · <u>(6)</u>			<u>(6) · (7)</u>		

改正前	改正後		
(課長専決)	(課長専決)		
第9条 略	第9条略		
2 総務課長は、前項に掲げる事務のほかに、次に掲げる事務を専決することができる。	2 総務課長は、前項に掲げる事務のほかに、次に掲げる事務を専決することができる。		
(1)・(2) 略	(1)・(2) 略		
(3) 臨時職員の進退に関すること。			
<u>(4)</u> 略	<u>(3)</u> 略		
	(4) 会計年度任用職員の給料月額及び報酬額を決定すること。		

附 則

この告示は、令和2年4月1日から施行する。